

平成30年度 学校経営方針及び重点目標

朝霞市立朝霞第二中学校
校長 杉山 巖

1 目指す学校像

「一人一人が輝く 活気と潤いのある学校」

2 学校教育目標

・自ら学ぶ生徒 ・心豊かな生徒 ・心身を鍛える生徒 ・勤労を尊ぶ生徒

3 経営の方針

- (1) 全教職員がチームワークを発揮し、それぞれの立場から学校教育目標の具現化を図る。
- (2) 学び続ける教師集団として、常に自己研鑽に励み、実践的指導力の向上を図る。
- (3) 家庭や地域との連携を推進し、信頼される学校、教師集団を目指す。

4 本年度の重点目標

- (1) 学習指導の充実
主体的、対話的で深い学びにつながる授業の工夫・改善
(ICTの活用、言語活動の充実、「見通し」と「振り返り」の充実)
生徒の学習意欲向上
(授業規律と学習習慣の確立、導入の充実)
- (2) 生徒指導・教育相談の充実
基本的な生活習慣の確立(教師も生徒も8:25の意識を徹底)
校内生徒指導体制の充実 積極的な生徒指導の力量向上
生徒のよさを「認め、ほめ、励まし、伸ばす」指導
- (3) 道徳教育の充実
道徳の時間における学習指導の創意工夫 教育活動全体を通して行う道徳教育の推進
人の気持ちの分かる心豊かな生徒の育成
- (4) 体育・健康教育の充実
主体的に運動する体育的活動の充実 自らの健康を適切に管理・改善できる能力育成
- (5) 進路指導・キャリア教育の充実
望ましい勤労観、職業観の育成 生徒の主体的な進路選択の支援 進路情報資料の整備と活用
- (6) 職員研修、指導組織の充実
日々の指導に生かせる校内研修の推進 学び合う教師集団 全職員の協力体制の確立
- (7) 教育環境の整備
教室環境の整備 清掃活動の徹底 安全点検の確実な実施 栽培活動の継続・発展
- (8) 家庭・地域との連携推進
生徒の活動場면을積極的に公開 各種たより、メール配信、HP等による情報発信の充実